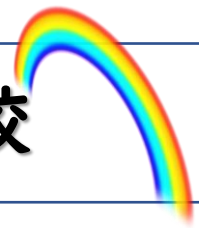




仙台市立虹の丘小学校



校長
大江 広



PTA会長
真木 洋介



虹の丘小学校は

各学年2クラス全児童301人（令和3年10月1日）が在籍し、虹小名物『あったかことば』を学校・家庭・地域に広げることが目標に、相手の気持ちを考えた『あったかい』児童の揃う小学校です。

校木の「いちよう」

東洋の銘木「いちよう」は、とても丈夫な木です。しっかりと根を張り、ぐんぐん伸び。折られても切られても、芽をふく強い木です。春には、うす緑に芽ぶき、夏には木陰を作って人々を憩わせ、秋には青空に黄金色に輝き、やがて散っては子供たちを遊ばせます。

「元気な、たくましい子になりますように」「人々をなごませる、心ゆたかな子になりますように」との願いを込めて。



～きずなバッジ～

東日本大震災を機に「友達と地域の方々元気なあいさつを通じて絆を深めよう」という願いで『きずなバッジ』を胸にあいさつ運動を行っています。毎月、担当の学年が校門に整列し、登校してくる子供たちに飛び切り大きな声であいさつをしてくれます。

この活動の目的をいつまでも忘れないで続けられることを願います。



オリジナルキャラクター

～虹っ子まつり～

子供たちが自らお店を企画・準備し、他の学級で作ったお店を前半と後半で店員さんとお客さんを変えることで、両方の立場で楽しむという児童会の行事です。



～地域との繋がり～

社会学級の皆さんに、「虹小通学路プランターへの花植え」を行っていただきました。

そのほか多くの皆様に支えられ子供たちは安心して学校生活を過ごすことができます。地域の皆様からのご協力に感謝します。

